



日本マニュファクチャリングサービス株式会社

JASDAQ 2162

2014年3月期 第1四半期

決算説明資料

2013年8月8日



これまでにない「新しいモノづくりソリューション企業」として

新・事業戦略コンセプト neo EMS
(進化型のEMS)

をグローバルに展開し、企業価値を増大

- ◆2014年3月期 第1四半期 業績ハイライト P 3
- ◆TOPICS P12
- ◆2014年3月期 通期業績予想 P18
- ◆(参考資料) 中期経営計画 P27

* 金額は四捨五入し百万円単位で表示しております。そのため決算短信、四半期報告書と一致しない場合があります。



2014年3月期 第1四半期 業績ハイライト



市場環境

国内ではメーカーの生産調整が続き、海外では、BCP等の観点を含めたグローバル生産体制の見直しに加え、地産地消に立脚した生産拠点の構築もあり、海外への生産移管が一層加速

第1四半期 業績

売上高 9,941 百万円
(対計画+851百万円 達成率109.4%)

売上高は計画を達成するも、国内における生産調整等の影響で売上総利益は計画達成率91.5%となり、販売管理費を圧縮するも、利益面では計画達成ならず

2014年3月期 第1四半期 業績ハイライト (P/L)

項目/決算別 (単位：百万円)	第1四半期				前年同期	前年同期比
	計画	実績	差異	達成率		
売上高	9,090	9,941	851	109.4%	8,172	+21.6%
売上総利益	895	819	▲76	91.5%	1,254	▲34.7%
(売上総利益率)	9.8%	8.2%	▲1.6%	-	15.3%	-
販売管理費	1,097	1,049	▲48	95.6%	1,062	▲1.2%
(販売管理费率)	12.1%	10.6%	▲1.5%	-	13.0%	-
営業利益	▲202	▲231	▲29	-	193	▲219.7%
(営業利益率)	▲2.2%	▲2.3%	▲0.1%	-	2.4%	-
経常利益	▲34	▲29	5	-	244	▲111.9%
(経常利益率)	▲0.4%	▲0.3%	0.1%	-	3.0%	-
四半期純利益	▲54	▲156	▲102	-	107	▲245.8%
(四半期純利益率)	▲0.6%	▲1.6%	▲1.0%	-	1.3%	-

・中国事業の重要性が増してきたため、今期より、中国子会社である日華材創および中基衆合を連結

・国内IS、CS事業の売上高が未達となるも海外EMS事業の受注が好調に推移

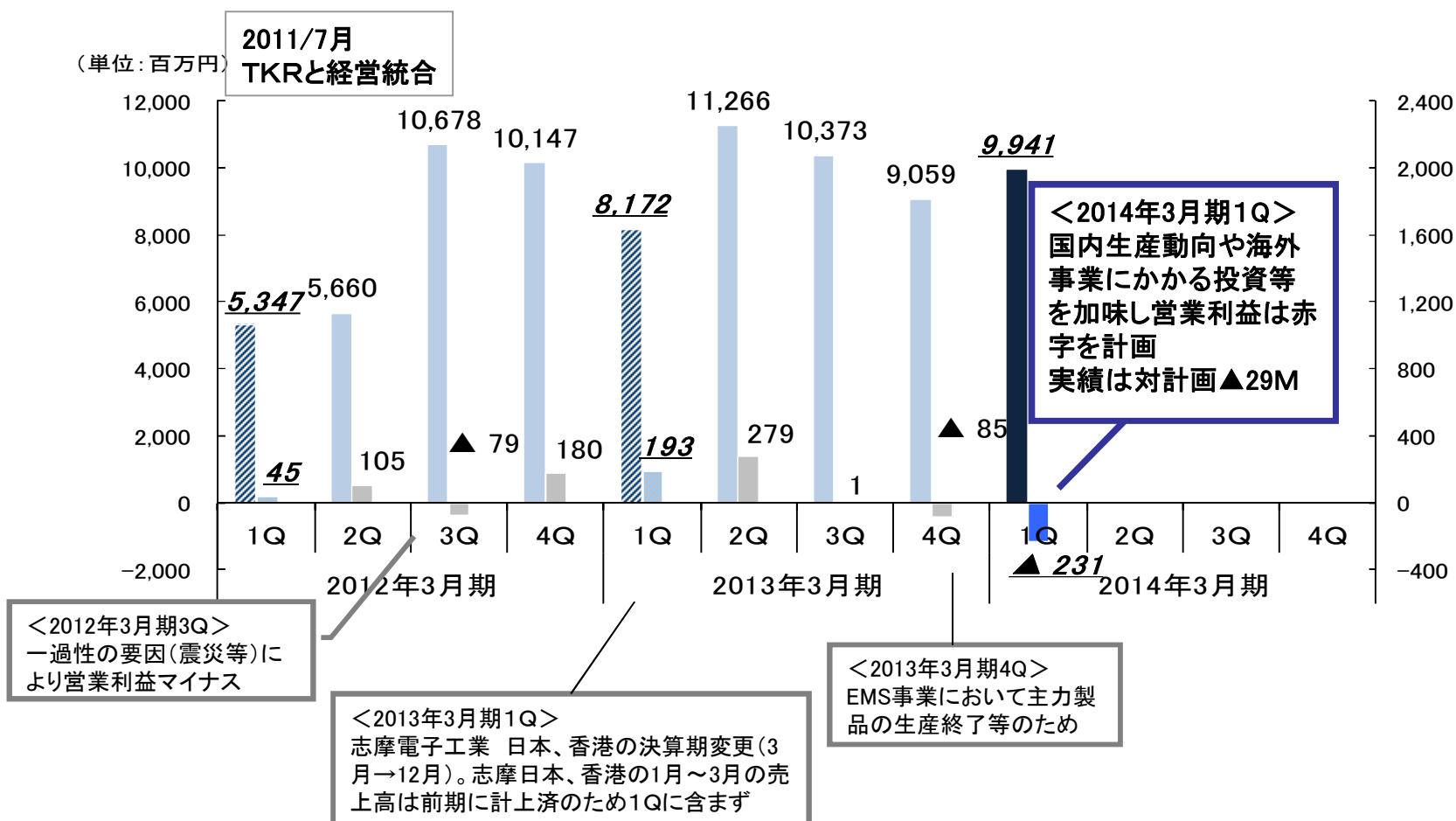
国内IS、CS事業の生産調整対応等により粗利益率低下

・IS、CS事業の売上未達および粗利益率低下による利益悪化
・EMS事業における有力案件の受注時期のズレ込み等による利益悪化

・志摩香港での事業効率改善に向けた人員調整により、特別損失発生(96百万円)

2014年3月期 四半期別 業績推移

(単位:百万円)	2012年3月期				2013年3月期				2014年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	5,347	5,660	10,678	10,147	8,172	11,266	10,373	9,059	9,941			
営業利益	45	105	▲ 79	180	193	279	1	▲ 85	▲ 231			



2014年3月期 第1四半期 事業別業績ハイライト

IS事業

インラインソリューション事業

- 海外への生産移管等、国内市場の縮小に伴いコスト競争激化
- 請負事業所における生産調整により人員調整等の費用が発生し営業利益を圧迫

決算期 項目	第1四半期				前年同期	前年同期比
	計画	実績	差異	達成率		
売上高	2,360	2,259	▲ 101	95.7%	2,432	▲7.1%
(構成比)	26.0%	22.7%	▲3.2%	-	29.8%	▲7.0%
営業利益	▲ 90	▲ 77	13	-	▲ 27	-
(営業利益率)	▲3.8%	▲3.4%	0.4%	-	▲1.1%	-
現場社員数(人)	2,542	2,616	74	102.9%	2,835	▲7.7%

海外IS事業

海外インラインソリューション事業

- 中国子会社中基衆合の連結開始
- 中基衆合は人材採用力の改善が遅れ売上高計画未達
- ベトナムは未連結

決算期 項目	第1四半期				前年同期	前年同期比
	計画	実績	差異	達成率		
売上高	150	46	▲ 104	30.7%	-	-
(構成比)	1.7%	0.5%	▲1.2%	-	-	-
営業利益	▲ 30	▲ 15	15	-	-	-
(営業利益率)	▲20.0%	▲32.6%	▲12.6%	-	-	-

2014年3月期 第1四半期 事業別業績ハイライト

CS事業

カスタマーサービス事業

- 新規案件の獲得が進まず、既存修理事業である家庭用ゲーム機、携帯電話の修理の需要も減少
- BtoCプラットフォームを活用した新規事業を開始

決算期 項目	第1四半期				前年同期	前年同期比
	計画	実績	差異	達成率		
売上高	440	392	▲ 48	89.1%	606	▲35.3%
(構成比)	4.8%	3.9%	▲0.9%	-	7.4%	▲3.5%
営業利益	15	▲ 16	▲ 31	▲106.7%	16	▲200.0%
(営業利益率)	3.4%	▲4.1%	▲7.5%	-	2.6%	▲6.7%
現場社員数(人)	423	431	8	101.9%	661	▲34.8%

GE事業

グローバルエンジニアリング事業

- ほぼ計画通りの進捗状況
- 中国子会社日華材創の連結開始

決算期 項目	第1四半期				前年同期	前年同期比
	計画	実績	差異	達成率		
売上高	130	129	▲ 1	99.2%	156	▲17.3%
(構成比)	1.4%	1.3%	▲0.1%	-	1.9%	▲0.6%
営業利益	0	▲ 4	▲ 4	-	3	▲233.3%
(営業利益率)	-	▲3.1%	-	-	1.9%	▲5.0%
現場社員数(人)	99	84	▲ 15	84.8%	110	▲23.6%

2014年3月期 第1四半期 事業別業績ハイライト

EMS事業

エレクトロニクス
マニファクチャリングサービス事業

- 国内においては、新規案件の受注未達により、適正生産量が確保できず
- 海外においては、順調な受注獲得により売上高が計画を上回る

決算期	第1四半期				前年同期	前年同期比
	計画	実績	差異	達成率		
売上高	6,010	7,115	1,105	118.4%	4,977	+43.0%
(構成比)	66.1%	71.6%	5.5%	-	60.9%	10.7%
営業利益	▲97	▲119	▲22	-	201	▲159.2%
(営業利益率)	▲1.6%	▲1.7%	▲0.1%	-	4.0%	▲5.7%



2014年3月期 第1四半期 業績ハイライト (B/S)

総資産19,811百万円、純資産6,570百万円

項目/決算別 (単位:百万円)	2013年3月期		2014年3月期	
	(13/3末)	(13/6末)	増減	前期末比
資産合計	19,061	19,811	750	+3.9%
流動資産	13,329	14,126	797	+6.0%
固定資産	5,733	5,685	▲ 48	▲ 0.8%
負債	12,538	13,241	703	+5.6%
流動負債	10,150	11,006	856	+8.4%
固定負債	2,388	2,235	▲ 153	▲ 6.4%
純資産	6,524	6,570	46	+0.7%
資本金	501	501	0	+0.0%
資本剰余金	231	231	0	+0.0%
利益剰余金	3,023	2,774	▲ 249	▲ 8.2%
その他	2,769	3,064	295	+10.7%
負債・純資産合計	19,061	19,811	750	+3.9%

流動資産 前期末比+797百万円

現金・預金 +351百万円
 原材料及び貯蔵品 +376百万円

固定資産 前期末比▲48百万円

有形固定資産 ▲24百万円
 投資その他資産 ▲20百万円

流動負債 前期末比+856百万円

未払金 +151百万円
 短期借入金 +604百万円

固定負債 前期末比▲153百万円

長期借入金 ▲158百万円

資本金 前期末比±0百万円

変動なし

資本剰余金 前期末比±0百万円

変動なし

利益剰余金 前期末比▲249百万円

その他 前期末比+295百万円

為替換算調整勘定 +160百万円
 少数株主持分 +106百万円

自己資本比率が改善

項目/決算別 (単位:百万円)	2013年3月期 第1Q	2014年3月期 第1Q
営業活動によるキャッシュ・フロー	129	▲ 277
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 273	▲ 32
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 24	543
現金及び現金同等物に係る 換算差額	61	90
現金及び現金同等物の 増減額	▲ 107	323
現金及び現金同等物の 期首残高	3,873	3,506
現金及び現金同等物の 当期末残高	3,766	3,829

<主な指標>

項目/決算期	2013年3月期 第1Q	2014年3月期 第1Q
1株あたり四半期純利益(円)	1,047.39	▲ 1,523.31
自己資本比率(%)	18.3	18.7



T O P I C S



- **日立メディアエレクトロニクスの4事業がTKRに事業移管**
- **日立メディアエレクトロニクス 水沢工場の取得**
- **クラウドマニュファクチャリング BtoCのビジネスインフラを構築**
- **中国 「改正労働契約法」 施行に伴うビジネスチャンス到来**

日立メディアエレクトロニクス4事業がTKRに事業移管

(事業譲渡契約締結日:2013年7月1日 事業譲渡日:2013年10月1日 年間売上高約50億円(想定))

TKR

日立メディアエレクトロニクス
から移管される4事業

電源事業

LED電源、エアコン電源ユニットの開発、設計、生産

トランス事業

高圧発生用トランス/ユニットの開発、設計、生産

車載チューナー事業

車載用地デジ・チューナーモジュールの開発、設計、生産

映像ボード事業

映像処理

映像処理用モジュールの開発、設計、生産

高度技術者の確保と技術ノウハウの蓄積により
成長分野への新規開拓および既存事業の拡大

LED照明、LED街路灯市場の
予想される拡大ニーズに対応

空気清浄器、エアコン、OA機器の
需要等に対応

新興国における地上デジタル放送
へのニーズ対応

TKRの既存事業の強化

日立メディアエレクトロニクス水沢工場の取得

東北地区の営業力強化、生産力強化を図る



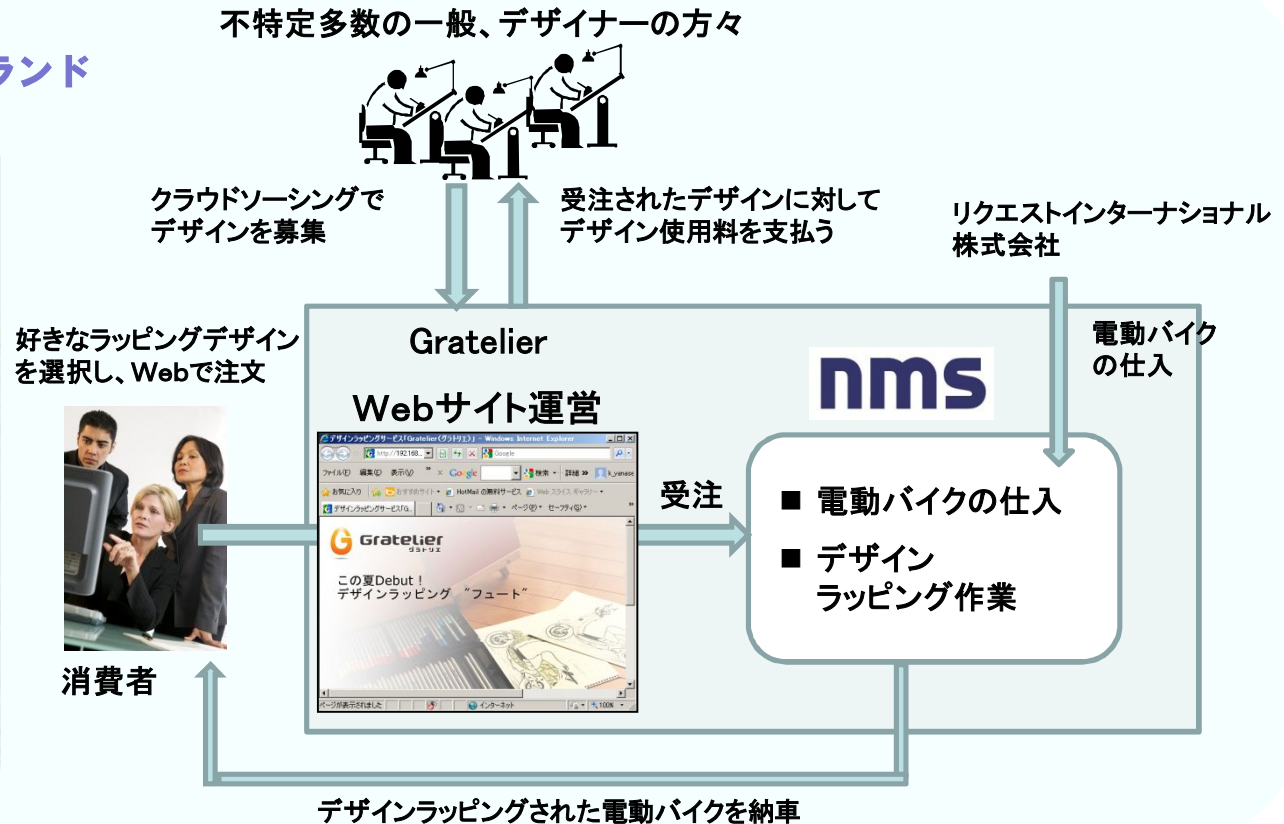
<水沢工場概要>

所在地: 岩手県奥州市水沢区真城字北野1番地
土地面積: 36,000m² 建物面積: 24,700m²

クラウドマニュファクチャリング BtoCのビジネスインフラを構築

消費の多様性に伴い、BtoCのモノづくりプラットフォーム(クラウドマニュファクチャリング)を構築

ラッピングサービス 「Gratelier」ブランド



中国 「改正労働契約法」 施行に伴うビジネスチャンス到来

「改正労働契約法」 (2013年7月1日施行)

■ 派遣使用3つの条件を規定

(「三性」に関する規定)

- ✓ 臨時的：6か月を超えない事
- ✓ 補助的：主要業務を補助する非主要業務であること
- ✓ 代替的：従業員が休暇・休職等で勤務できない一定期間であること

■ 労務派遣者の比率を規定

(具体的な比率は後日決定予定)

■ 派遣会社に対する規制

- ✓ 最低資本金の変更 50万元→200万元
- ✓ 施設、労務派遣管理制度を有し、労働行政部門の許認可を得ている事

派遣以外の請負等への
アウトソーシングニーズが
高まる

中国内での人材派遣会社の
健全化、参入障壁が高くなる

* 派遣会社だけでなく、派遣先企業への罰則も規定、罰金は1人につき5千~1万元以下



2014年3月期 通期業績予想



2014年3月期 通期業績予想 (連結)

売上高:前期比+15.8%、営業利益:前期比+111.3%

項目/決算別 (単位:百万円)	上期累計				下期累計				2014年3月期(通期)累計			
	前期	当期	増減	前期比	前期	当期	増減	前期比	前期	当期	増減	前期比
売上高	19,438	19,300	▲ 138	▲0.7%	19,432	25,700	6,268	+32.3%	38,870	45,000	6,130	+15.8%
売上総利益	2,617	2,045	▲ 572	▲21.9%	1,896	3,205	1,309	+69.0%	4,513	5,250	737	+16.3%
(売上総利益率)	13.5%	10.6%	▲2.9%	-	9.8%	12.5%	2.7%	-	11.6%	11.7%	0.1%	-
販売管理費	2,145	2,170	25	+1.2%	1,980	2,260	280	+14.1%	4,125	4,430	305	+7.4%
(販売管理費率)	11.0%	11.2%	0.2%	-	10.2%	8.8%	▲1.4%	-	10.6%	9.8%	▲0.8%	-
営業利益	472	▲ 125	▲ 597	-	▲ 84	945	1,029	-	388	820	432	+111.3%
(営業利益率)	2.4%	▲0.6%	▲3.1%	-	▲0.4%	3.7%	4.1%	-	1.0%	1.8%	0.8%	-
経常利益	461	85	▲ 376	▲81.6%	104	915	811	+779.8%	565	1,000	435	+77.0%
(経常利益率)	2.4%	0.4%	▲1.9%	-	0.5%	3.6%	3.0%	-	1.5%	2.2%	0.8%	-
当期純利益	201	0	▲ 201	▲100.0%	35	500	465	+1,328.6%	236	500	264	+111.9%
(当期純利益率)	1.0%	0.0%	▲1.0%	-	0.2%	1.9%	1.8%	-	0.6%	1.1%	0.5%	-
配当予想(円)	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	0	-

配当予想について:2014年3月期の配当予想は、2014年1月1日を効力発生日として普通株式1株につき100株の株式分割を行う予定のため、上記は100分割後換算で表記しております

2014年3月期 通期業績予想概要（連結）

売上高 45,000百万円（前期比+15.8%、6,130百万円増収）

●国内 I S 事業	11,230百万円	（前期比+17.7%、1,691百万円増収）
●海外 I S 事業	1,680百万円	中国、ベトナム I S 事業今期から連結（予定）
●C S 事業	2,210百万円	（前期比▲7.4%、176百万円減収）
●G E 事業	880百万円	（前期比+43.8%、268百万円増収）
●E M S 事業	29,000百万円	（前期比+10.1%、2,667百万円増収）

売上総利益 5,250百万円（前期比+16.3%、737百万円増益）

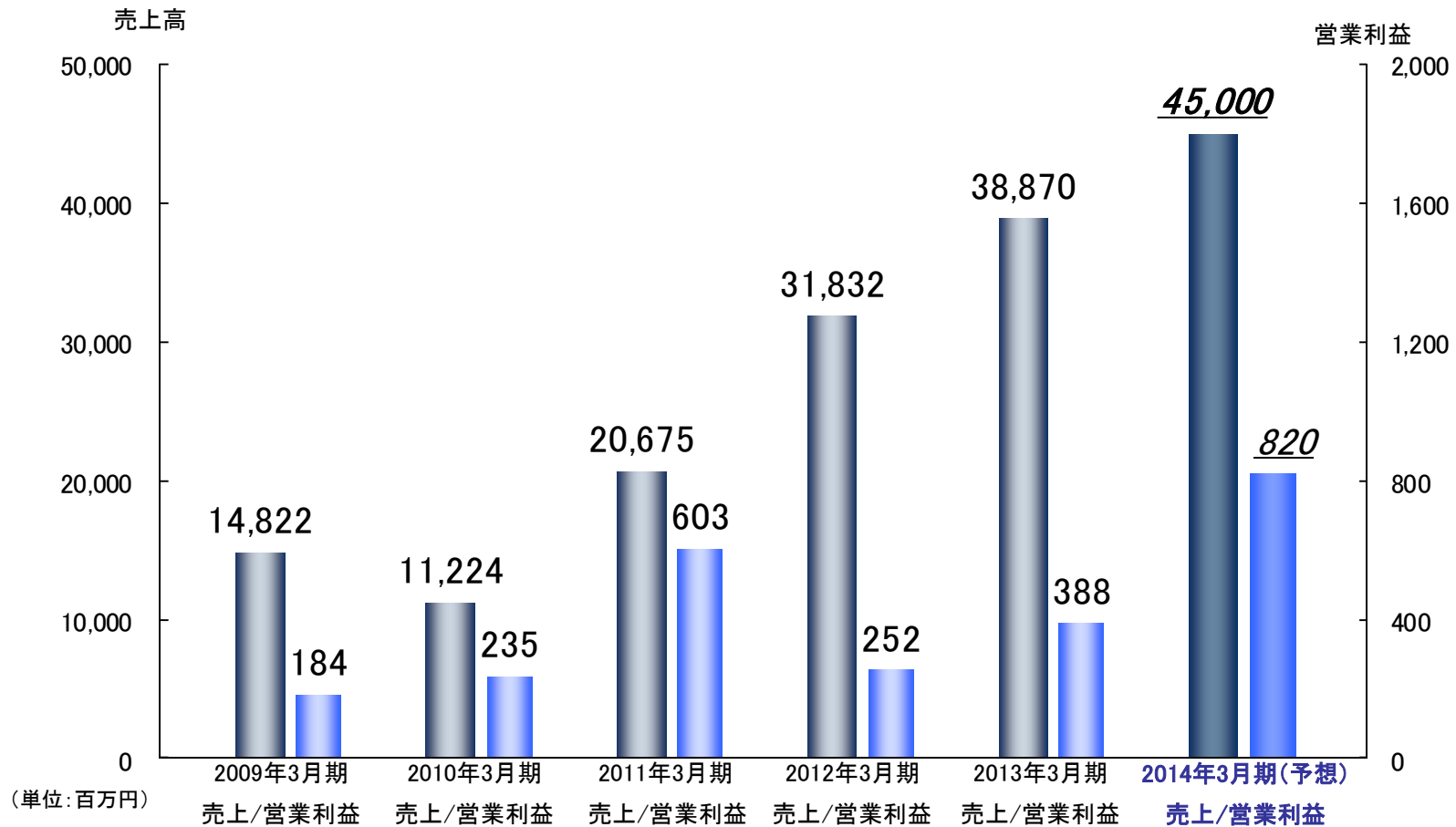
営業利益 820百万円（前期比+111.3%、432百万円増益）

…販売管理費率を前期比で▲0.8point（10.6%→9.8%）となり、営業利益率を0.8Point改善（1.0%→1.8%）

当期純利益 500百万円（前期比+111.9%、264百万円増益）

2014年3月期 通期業績予想概要 (連結)

売上高:前期比+15.8% 営業利益:前期比+111.3%



2014年3月期 事業別業績見通し

国内IS事業

インラインソリューション事業

売上高17.7%増

項目/決算別 (単位:百万円)	上期累計				下期累計				通期累計			
	前期	当期	増減	前期比	前期	当期	増減	前期比	前期	当期	増減	前期比
売上高	4,936	4,840	▲ 96	▲1.9%	4,603	6,390	1,787	+38.8%	9,539	11,230	1,691	+17.7%
(構成比)	25.4%	25.1%	▲0.3%	-	23.7%	24.9%	1.2%	-	24.5%	25.0%	0.5%	-
セグメント利益	3	▲ 65	▲ 68	-	▲ 81	175	256	-	▲ 78	110	188	-
(利益率)	0.1%	-	-	-	-	2.7%	-	-	-	1.0%	-	-
現場社員数(人)	2,853	2,756	▲ 97	▲3.4%	2,543	3,488	945	+37.2%	2,543	3,488	945	+37.2%

海外IS事業

中国 ベトナム

2014年3月期から連結 下期において黒字化を目指す

項目/決算別 (単位:百万円)	上期累計				下期累計				通期累計			
	前期	当期	増減	前期比	前期	当期	増減	前期比	前期	当期	増減	前期比
売上高	-	490	-	-	-	1,190	-	-	-	1,680	-	-
(構成比)	-	2.5%	-	-	-	4.6%	-	-	-	3.7%	-	-
セグメント利益	-	▲ 35	-	-	-	35	-	-	-	0	-	-
(利益率)	-	-	-	-	-	2.9%	-	-	-	-	-	-

2014年3月期 事業別業績見通し

CS事業

カスタマーサービス事業

売上高7.4%減

項目/決算別 (単位:百万円)	上期累計				下期累計				通期累計			
	前期	当期	増減	前期比	前期	当期	増減	前期比	前期	当期	増減	前期比
売上高	1,258	960	▲ 298	▲23.7%	1,128	1,250	122	+10.8%	2,386	2,210	▲ 176	▲7.4%
(構成比)	6.5%	5.0%	▲1.5%	-	5.8%	4.9%	▲0.9%	-	6.1%	4.9%	▲1.2%	-
セグメント利益	56	45	▲ 11	▲19.6%	63	150	87	+138.1%	119	195	76	+63.9%
(利益率)	4.5%	4.7%	0.2%	-	5.6%	12.0%	6.4%	-	5.0%	8.8%	3.8%	-
現場社員数(人)	643	521	▲ 122	▲19.0%	530	528	▲ 2	▲0.4%	530	528	▲ 2	▲0.4%

GE事業

グローバルエンジニアリング事業

売上高43.8%増

項目/決算別 (単位:百万円)	上期累計				下期累計				通期累計			
	前期	当期	増減	前期比	前期	当期	増減	前期比	前期	当期	増減	前期比
売上高	314	310	▲ 4	▲1.3%	298	570	272	+91.3%	612	880	268	+43.8%
(構成比)	1.6%	1.6%	▲0.0%	-	1.5%	2.2%	0.7%	-	1.6%	2.0%	0.4%	-
セグメント利益	4	0	▲ 4	▲100.0%	21	50	29	+138.1%	25	50	25	+100.0%
(利益率)	1.3%	0.0%	▲1.3%	-	7.0%	8.8%	1.7%	-	4.1%	5.7%	1.6%	-
現場社員数(人)	107	138	31	+29.0%	101	203	102	+101.0%	101	203	102	+101.0%

2014年3月期 事業別業績見通し

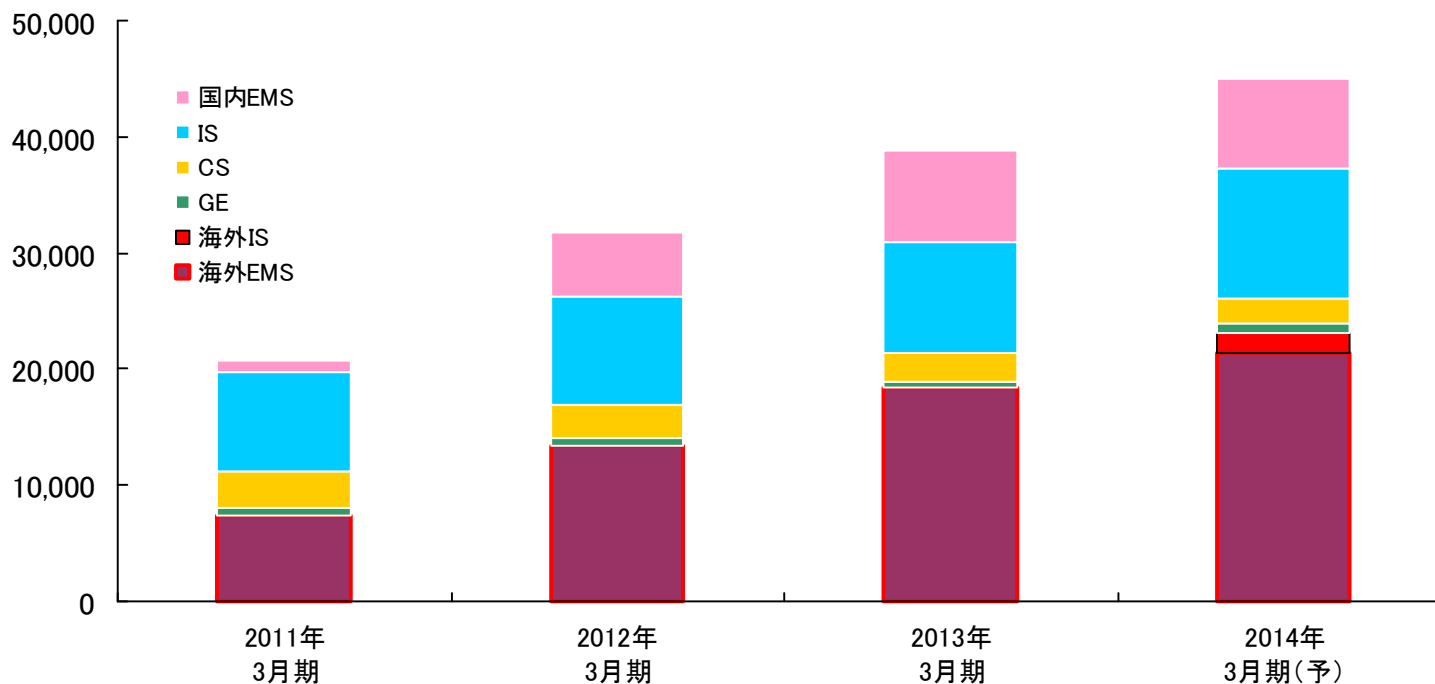
EMS事業 エレクトロニクスマニファクチャリング サービス事業 売上高10.1%増

項目/決算別 (単位:百万円)	上期累計				下期累計				通期累計			
	前期	当期	増減	前期比	前期	当期	増減	前期比	前期	当期	増減	前期比
売上高	12,930	12,700	▲ 230	▲1.8%	13,403	16,300	2,897	+21.6%	26,333	29,000	2,667	+10.1%
(構成比)	66.5%	65.8%	▲0.7%	-	69.0%	63.4%	▲5.6%	-	67.7%	64.4%	▲3.3%	-
セグメント利益	408	▲ 70	▲ 478	▲117.2%	▲ 88	535	623	-	320	465	145	+45.3%
(利益率)	3.2%	-	-	-	-	3.3%	21.5%	-	1.2%	1.6%	0.4%	-



事業別売上高構成比推移

2014年3月期予想で海外売上高比率50%超

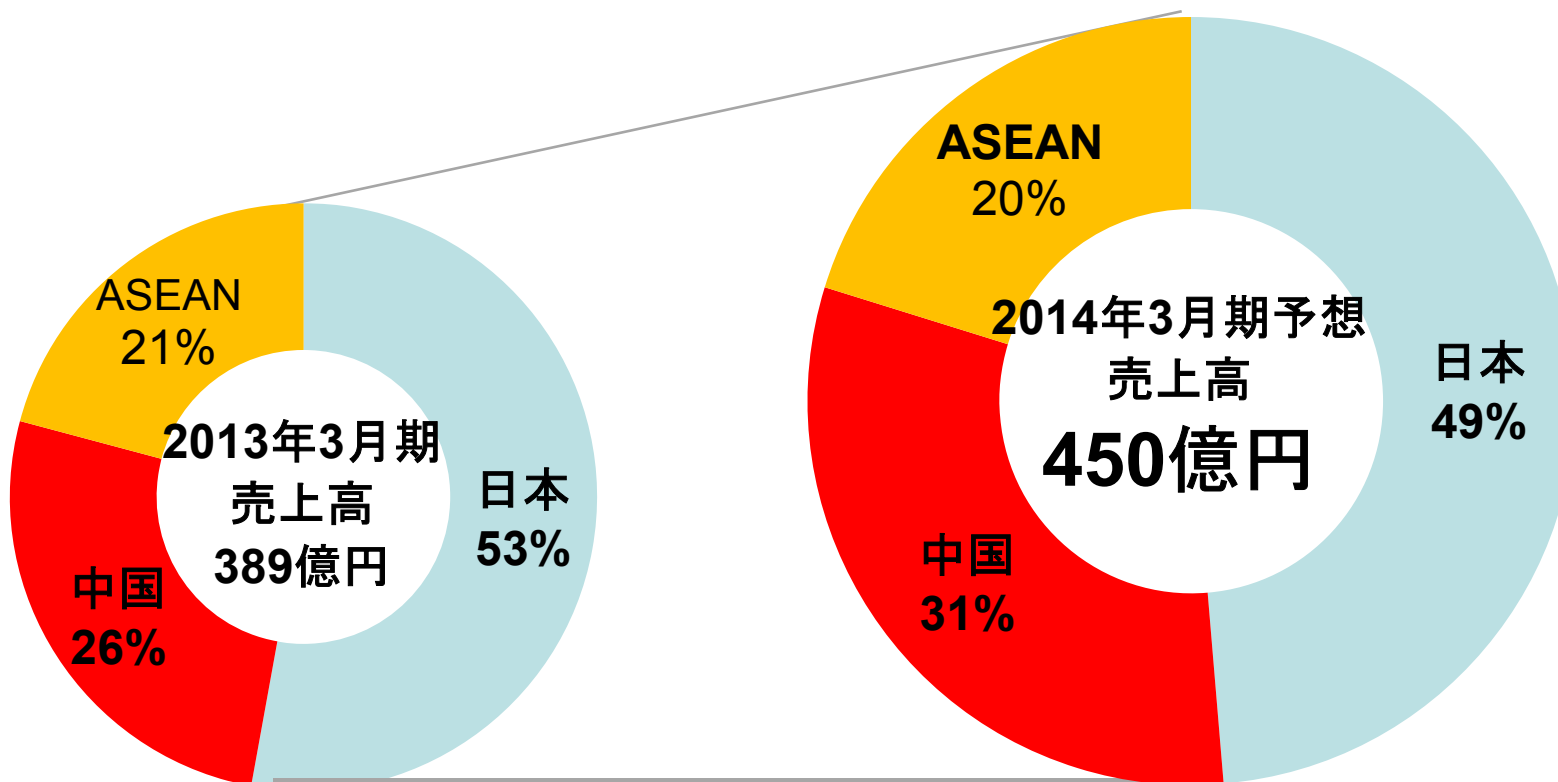


国内EMS	4.6%	17.4%	20.6%	17.0%
IS	41.2%	29.4%	24.5%	25.0%
CS	15.3%	9.1%	6.1%	4.9%
GE	3.3%	2.0%	1.6%	2.0%
海外IS	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%
海外EMS	35.5%	42.2%	47.2%	47.5%

海外売上高
50%超

地域別売上高比率

2014年3月期予想 海外売上高比率 中国31% ASEAN20%



< 参 考 资 料 >
中 期 经 营 计 画

日本特有の技術を伝承する優れた技術者を 育成(人づくり)することでモノづくりの伝統を支えていく

日本メーカーのニーズを見据えた業界屈指のサービス提供基盤・グループ体制

モノづくりと人づくりを兼ね備えた体制を構築しているのはnmsグループのみ

日本の製造業の開発・設計から組立、修理に
いたる全プロセスに対してサービスを提供

雇用の受け皿となり、メーカー各社、全ての
モノづくりプロセスにおいて人材のSCM
を構築し、人材の付加価値を高めていく



「モノづくり」と「人材提供の機動性」を併せ持つ

「neoEMS」こそが我々の創るイノベーション

（社会的意義のある新しい価値を創造）

モノづくりと人づくりを兼ね備えた
サービスの提供

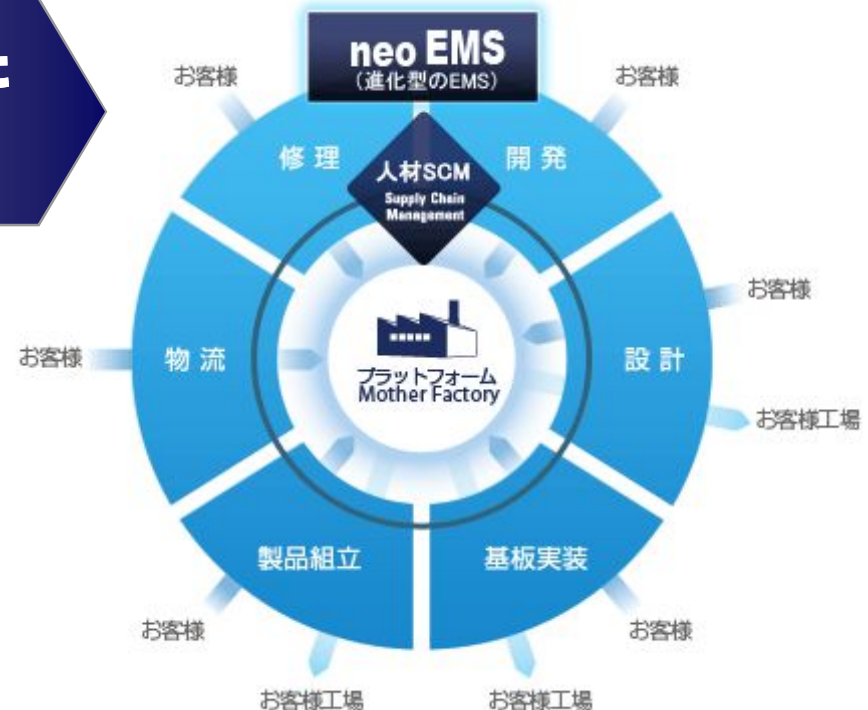
「モノづくり」

・・・開発・設計から組立、修理まで

「ひとづくり」

・・・メーカー各社で習熟度をたかめることで

付加価値の高い人材の育成が可能



グループリソース活用による 国内製造アウトソーシング事業の拡大と高収益化

- ✓ 製造アウトソーシング企業として規模的、質的にさらなる充実化を図る
- ✓ 国内メーカーの海外進出をサポートできる企業力を身につける

製造業の国際分業化が進む中で中国・アセアン地域 における製造アウトソーシングプラットフォームの構築

- ✓ 海外事業拠点の拡充化を図る
- ✓ M&A、アライアンス戦略

中期経営計画 数値計画

(単位:百万円)

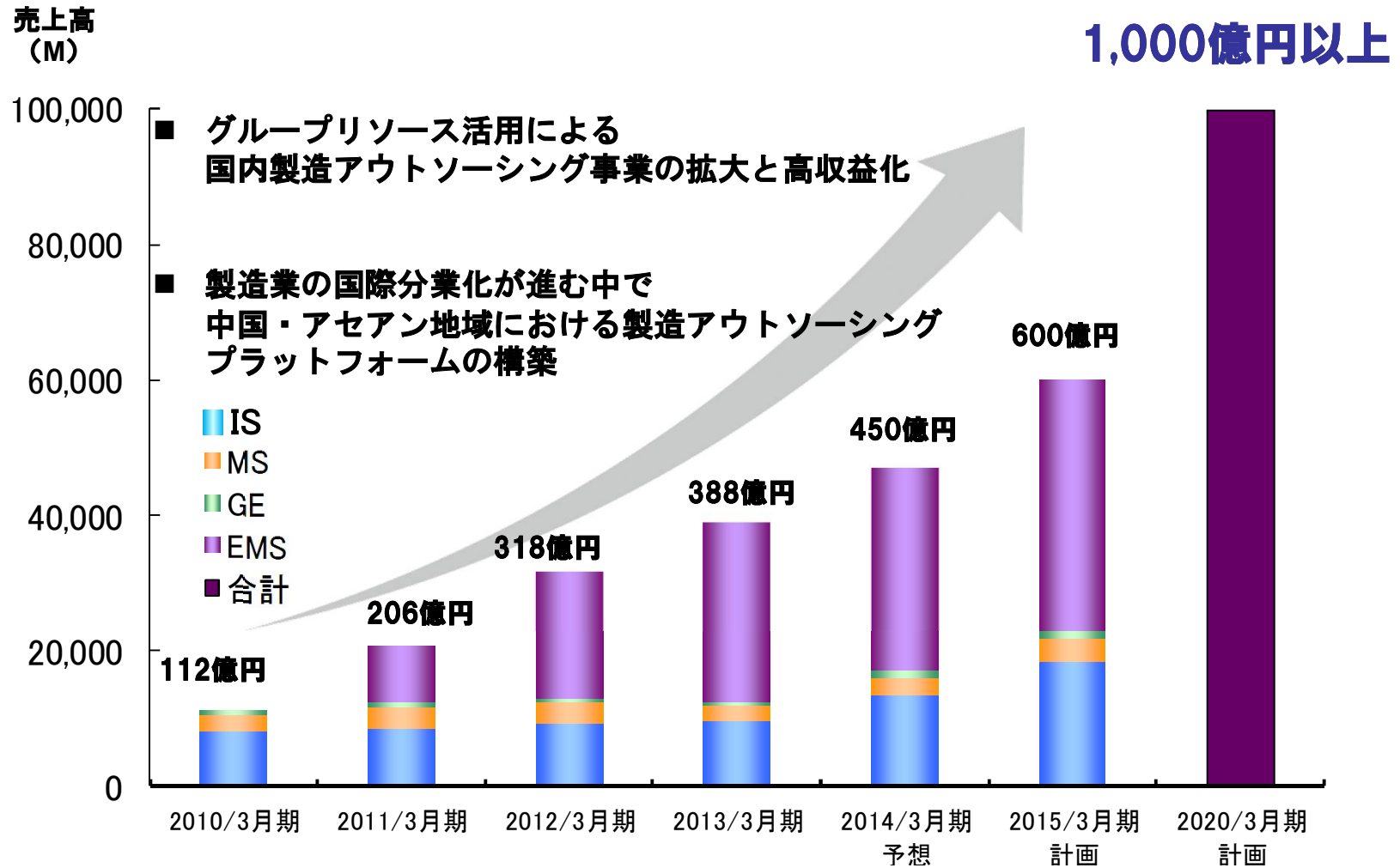
	2013年 3月期	前期比	2014年 3月期(予)	前期比	2015年 3月期(計)	前期比
売上高	38,870	+22.1%	45,000	+15.8%	60,000	+33.3%
売上総利益	4,513	+26.0%	5,250	+16.3%	7,273	+38.5%
(総利益率)	11.6%	-	11.7%	--	12.1%	--
営業利益	388	+54.0%	820	+111.3%	1,500	+82.9%
(利益率)	1.0%	-	1.8%	--	2.5%	--
当期純利益	236	▲82.6%	500	+111.9%	720	+44.0%
(利益率)	0.6%	-	1.1%	--	1.2%	--

中期経営計画 事業別経営目標

(単位: 百万円)

	2013年 3月期	前期比	2014年 3月期 (予想)	前期比	2015年 3月期 (計画)	前期比
売上高	38,870	+22.1%	45,000	+15.8%	60,000	+33.3%
国内売上高合計	20,542	+11.6%	21,963	+6.9%	27,500	+25.2%
海外売上高合計	18,328	+36.5%	23,037	+25.7%	32,500	+41.1%
人づくり領域	12,537	▲2.7%	16,000	+27.6%	23,000	+43.8%
IS	9,539	+2.0%	12,910	+35.3%	18,300	+41.8%
・国内	9,539	+2.0%	11,230	+17.7%	13,800	+22.9%
・中国	0	—	1,644	—	4,000	+143.3%
・ベトナム	0	—	36	—	500	+1,288.9%
CS	2,386	▲17.8%	2,210	▲7.4%	3,500	+58.4%
GE(技術者派遣)	612	▲2.5%	880	+43.8%	1,200	+36.4%
EMS領域	26,333	+39.0%	29,000	+10.1%	37,000	+27.6%
国内EMS	8,005	+44.9%	7,643	▲4.5%	9,000	+17.8%
海外EMS	18,328	+36.5%	21,357	+16.5%	28,000	+31.1%

売上高1,000億円を目指した展開



製造アウトソーシング アジア No.1

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料の中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。

本資料に関するお問い合わせ

日本マニュファクチャリングサービス株式会社

コーポレート本部 広報IRグループ

Tel:03-5333-1711

E-mail:nms-ir@n-ms.co.jp